

第67回教育研究評議会議事録（要録）

平成22. 2. 16（火）13:30～14:26

場所：本部棟5F1会議室

出席者	浅原, 上, 山根, 岡本, 河本, 坂越, 佐藤 (正), 西村, 吹春, 河野, 高田, 檉原, 宇田川, 富永, 曾田, 棚橋, 深田, 富岡, 出口, 江幡, 高萩, 吉田, 杉本, 江坂, 古澤, 小林, 池田, 平野, 神谷, 鎌田, 谷口, 山本, 相原, 浮田, 澤, 吉川 以上評議員 36人
欠席者	太田, 田中, 越智, 檜山, 黒田
オブザーバー	春日, 金田, 坂下, 高谷, 香川, 上田, 佐藤(利), 土屋, 藤岡, 西田, 星野, 森川, 児島, 西嶋, 高橋, 坂田, 三井, 相田, 竹内

(議事)

1. 名誉教授の選考について ----- 別紙1  
(学長提案・羽田人事グループリーダー説明)

広島大学名誉教授称号授与規則に基づき、本学の退職（予定）教授に対する名誉教授の選考について提案・説明があり、投票の結果、選考対象者30人に対して、名誉教授の称号を授与することとした。

2. 教養教育本部の設置について ----- 別紙2  
(学長提案・上理事・副学長（教育担当）説明)

第62回教育研究評議会（21.9.15）で報告した教養教育改革の方向性に基づき、教養教育を充実させるため、企画・評価・改善・FD機能を高めることを目的に、平成22年4月に教養教育本部を設置することについて提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、学則等の必要な改正手続きを進めることとした。

3. 広島大学現代インド研究センターの新設について ----- 別紙3  
(学長提案・山根理事・副学長（研究担当）説明)

人間文化研究機構の地域研究推進事業における現代インド地域研究の拠点（全国6拠点の一つ）として選定された拠点形成事業（平成22年4月から5年間）を推進するため、及び、研究拠点施設を人間文化研究機構と共同設置する必要があるため、平成22年4月に新たに学内共同教育研究施設として「広島大学現代インド研究センター」を設置することについて提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、3月開催の経営協議会、役員会に付議することとした。

4. 独立行政法人国立高等専門学校機構と工業高等専門学校との包括連携協定の締結について ----- 別紙4  
(山根理事・副学長（研究担当）提案・説明)

独立行政法人国立高等専門学校機構と工業高等専門学校と、工学研究科、総合科学部・総合科学研究科がそれぞれ締結していた教育研究交流に関する協定について、今後、協定の範囲を全学に広げ、インターンシップの受け入れや研究活動等の一層の交流を図るため、大学として包括連携協定を締結することについて、提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、このことに伴い、これまで締結していた協定書や覚書については、本協定に吸収される旨、説明があった。

5. 広島大学教育プログラム規則の改正について ----- 別紙5  
(上理事・副学長（教育担当）提案・説明)

教育プログラム実施要綱に記載されている内容や、平成18年度からのHiPROSPECTS(R)開始以降に整備した制度等を規定化するとともに、副専攻プログラムの定義の見直しやその他所要の改正を行うため、広島大学教育プログラム規則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、本日付けで制定の上、平成22年4月1日から施行することとした。

(報告)

1. 平成22年度一般入試個別学力検査の志願状況について----- 資料1  
(上理事・副学長(教育担当)報告)

平成22年度一般入試個別学力検査の志願状況について、前期・後期日程別、学部・学科等別の志願者数等について報告があり、志願者数は例年の水準まで回復したものの、学生募集状況は依然厳しい状況を認識のうえ、今後とも一層活発で実効のある学生募集活動・広報に努めていく旨報告があった。

2. 大学機関別認証評価の評価結果(案)について----- 口頭報告  
(学長報告)

今年度受審した(独)大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価の評価結果(案)について同機構から通知があり、大学設置基準をはじめ関係法令に適合し、機構が定める大学評価基準を満たしていると判断され、優れた点はフェニックス奨学制度など、また、改善を要する点は大学院課程の入学定員超過率などである旨、報告があった。  
なお、この案に対する意見等の対応は評価委員会が行う旨、併せて報告があった。

3. その他

学長より、来年度から第二期中期目標期間を迎えるにあたり、文部科学省ホームページで「国立大学法人の在り方」に対する幅広い意見を求めている旨報告があった。

(資料配付による報告)

次の各事項については、配付資料をもって報告に代えた。

なお、河野医学部長から、配付資料2について、学部単位での資料として提示されているが、経営協議会学外委員からの意見も踏まえ、学科専攻等の単位で提示する必要があるのではないかとの発言があった。

1. 平成22年度広島大学特別研究員の選考結果について ----- 配付資料1  
(学術室)
2. 平成21年度第2回TOEIC(R)IPテスト実施状況及び平成22年度TOEIC(R)IPテスト実施予定について ----- 配付資料2  
(外国語教育研究センター)
3. 各種表彰等の受賞者について ----- 配付資料3  
(財務・総務室)

以上(資料添付略)